

障害者活躍推進計画実施状況

機関名	神戸市教育委員会
任命権者	神戸市教育委員会
評価年度	令和８年度
目標に対する達成度	
① 採用に関する目標	【実雇用率】 2. 8 3 %（令和８年６月１日時点）
② 定着に関する目標	特に会計年度任用職員について、定着状況を確認するとともに、配属先への訪問等を通じて勤務状況を把握するなど、必要に応じて適切なフォローを実施した。
③ キャリア形成に関する目標	障害特性を踏まえ、業務内容の切り出しや職場配置等、必要な措置を継続的に行い、障害のある職員の活躍の場の拡大に取り組んだ。
取組内容の実施状況	
「１．障害者の活躍を推進する体制整備」については、学校業務アシスタントの学校園配置、総合教育センター・神出自然教育園での集合雇用に加え、令和７年１０月より学校園巡回の清掃等グループによる活動を開始した。 「２．障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出」については、学校業務アシスタントの障害特性に応じた業務の切り出しや適切なマッチングについて、検討を行った。 「３．障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理」については、学校施設におけるバリアフリー化として、エレベーターやユニバーサルトイレの設置、スロープ等による段差解消を行った。募集・採用選考において、特定の障害に限定することなく実施した。また、特別支援学校の職業体験実習を引き続き実施した。	
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	
令和８年６月１日時点において、障害者雇用率は 2. 83 %（市長部局との特例認定）となり、法定雇用率（2. 80 %）を達成している。教育委員会単独の障害者雇用率は 2. 23 %であり、法定雇用率（2. 70 %）には達していないものの、前年度より増加している。 また、取組内容については、障害者雇用の確保、障害特性に応じた職場配置や配慮、職務環境の整備等を進めており、概ね計画に沿って実施できている。	